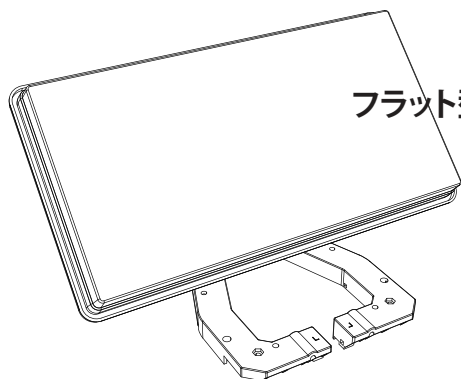
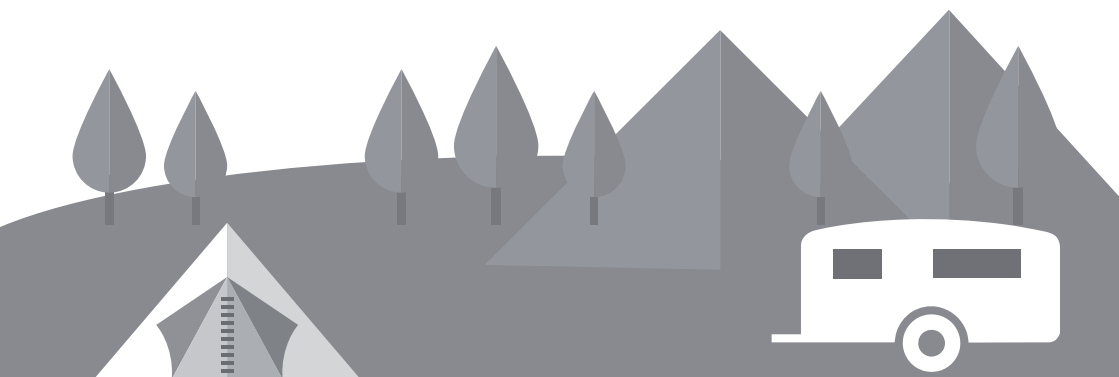




フラット型ポータブルBS / 110°CSアンテナセット

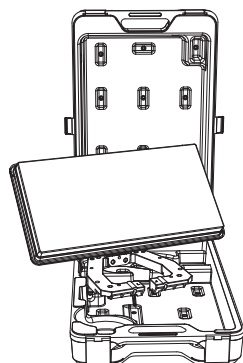
SELF SAT Outdoor
<J05TK>

取扱説明書



iobit
www.selfsat.com

Invite to the new value
inbyte
www.inbyte.jp



製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

フラット型ポータブルBS／110°CSアンテナセット『SELFSAT Outdoor J05TK』は、一般的に使われているパラボラアンテナよりも小型で高性能な製品です。

多様な環境に柔軟に対応できるマルチブラケットとの組み合わせで、屋外に持ち出し、簡単に高画質な衛星放送が楽しめます。

本書では『SELFSAT Outdoor J05TK』の使用および設置の方法についてご案内しています。製品に関する重要な注意事項や、正しい取扱方法なども記載されておりますので、必ずご一読ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

製品の仕様

型番		J05TK
アンテナ本体	寸法	W516×H277×D120.7 (mm)
	重量	2.5kg
専用ケース	寸法	W615.5×H370×D154 (mm)
	重量	5.8kg (アンテナ本体・付属品を含む)
接続方法		同軸ケーブル (F型コネクタ)
動作温度		-30℃～60℃
保管温度		-40℃～80℃

目次

パッケージの内容	3
アンテナ・マルチブラケットの各部の名称	4
安全上のご注意	5
設置までの流れ	6～8
マルチブラケットによる設置	9～13
手入れ・収納の方法	14
故障かな?と思ったら	15
保証とアフターサービス	15

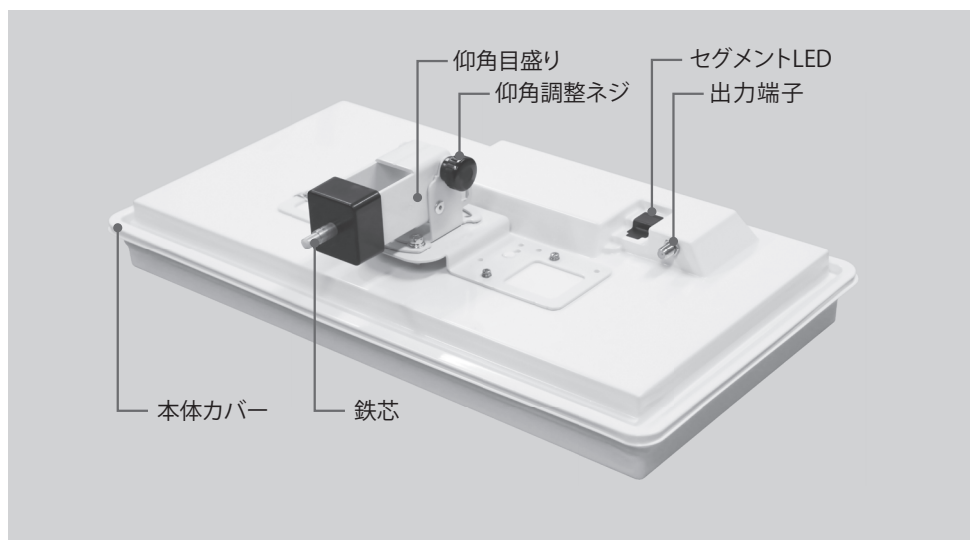
パッケージの内容

1		アンテナ本体	
2		専用ケース	
3		マルチブラケット	
4		吸盤マウント	
5		固定用ブラケット	
6		六角ボルト×2	
7		Uタイプボルト	取り付け可能な柱幅:直径43mmまで
8		Lタイプボルト	取り付け可能な板厚:43mmまで
9		ナット (小×4) (大×1)	
10		同軸ケーブル	ケーブルの長さ:7m
11		コンパス	
12		固定ネジ (大)	マルチブラケットの方位角をより強力に固定できる取り換え用のネジです。
13		取扱説明書 (本書)	

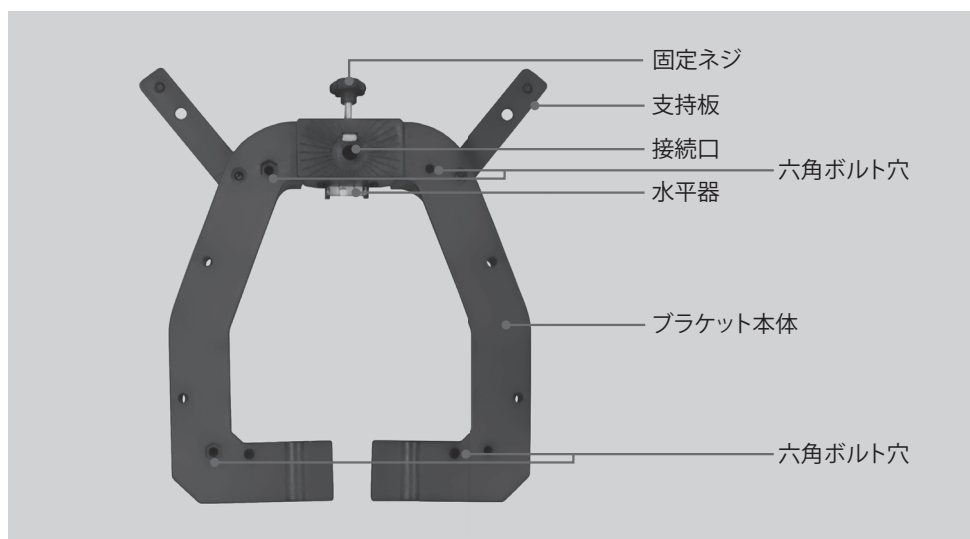
製品の仕様や本書の内容は、性能の改良のために事前の通知なしに変更する場合があります。

アンテナ・マルチブラケットの各部の名称

アンテナ本体



マルチブラケット



安全上のご注意

警告

この内容を見逃して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・引火性液体や可燃性ガスの近くで本製品を使用しないでください。
- ・台風や強風が予想される場合は、本製品を使用しないでください。
- ・落雷のおそれのある場所で本製品を使用しないでください。
- ・アンテナや同軸ケーブルに損傷が見られる場合は、使用を中止してください。使用中に破損を発見した場合、接続しているチューナーの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・設置部品は付属品をお使いください。
- ・同軸ケーブルは付属品をお使いください。付属品以外のケーブルを使用すると、接触不良や動作不良などを起こす可能性があります。
- ・本製品を人や車両の通行の妨げになる場所に設置しないでください。
- ・本製品には専用コンバーターが内蔵されています。正規品以外のものを接続したり、部品を取り換えたりしないでください。

注意

この内容を見逃して誤った取扱をすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

- ・本製品を分解または改造しないでください。
- ・本製品に強い衝撃を加えないでください。
- ・本製品を強度の低い場所や、地盤の弱い場所に設置しないでください。
- ・磁性の影響を強く受ける場所に本製品を置かないでください。信号の受信ができなくなる可能性があります。
- ・内蔵部品の保護のため、本体カバーに穴を開けたり、改造したりしないでください。
- ・アンテナ本体の表面に塗装をしたり、シールを貼ったりしないでください。
- ・吸盤マウントを使用する場合は、設置する面をきれいに掃除してから使用してください。
- ・本製品は、屋外での一時的な使用を想定して設計されています。長期間設置したまましていると落下の危険性がありますので、定期的に状態を確認してください。
- ・専用ケースを開くときは、ステッカーが貼ってある面を上にして、平らで安定した場所に置いた状態で開けてください。
- ・本製品の設置は自己責任で行ってください。設置したことによって発生した事態や、設置または使用によって発生した破損などに対しては、弊社では一切の責任を負いません。

アンテナ設置場所の注意点

BS信号を正常に受信するためには、アンテナと衛星の間に障害物がないようにしてください。衛星電波の品質が低下し、放送の受信ができない可能性があります。
設置しようとしている場所から衛星の方角を確認し、障害物（自動車や木、建物など）がなるべく少ない場所にアンテナを設置してください。

設置までの流れ

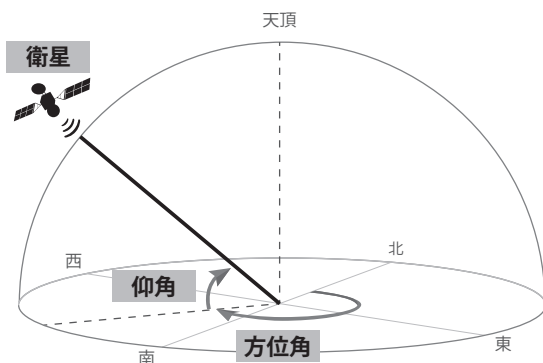
手順 1. 方位角と仰角について確認する

アンテナを設置する際は『方位角』と『仰角』を調整します。

方位角とは、真北から東回りに測ったときの衛星の角度です。

仰角とは、受信点から衛星を見上げた時の角度です。

東京から衛星へ向けてアンテナを調整する場合、方位角は224.4°、仰角は39.0°となります。



手順 2. 衛星の方位角・仰角の目安を確認する

方位角・仰角の値は目安です。実際の値は環境によって異なります。



受信地域	方位角	仰角
札幌	221.6	31.2
青森	222.3	33.4
仙台	224.0	35.2
新潟	222.0	36.7
東京	224.4	39.0
静岡	223.3	39.4
金沢	220.0	39.1
名古屋	221.4	40.2
大阪	220.0	41.4
鳥取	217.7	41.4
高知	218.1	43.5
広島	216.3	43.4
福岡	213.9	45.2
鹿児島	215.7	47.0
那覇	215.9	53.6

手順 3. 設置場所を決める

『手順 2』の表で方位角と仰角を確認したら、それを基に設置場所を決めます。
衛星の方向に障害物がない場所を選んでください。

手順 4. 設置する

マルチブラケットを使用することで、様々な場所に設置することができます。

詳細な設置方法はP.9『マルチブラケットによる設置』をご確認ください。

方位角の調整

方位角は付属のコンパスを使って確認できます。

仰角の調整

仰角調整ネジを緩めることで、アンテナの向きを変えることができます。仰角目盛りをもとに仰角を調整してください。



手順 5. テレビとアンテナを繋ぐ

同軸ケーブルをアンテナの出力端子に接続し、防水キャップをしっかりと引き上げます。その後、接続した同軸ケーブルのもう一方の端子を、テレビのアンテナ入力端子(『BS・110度CSアンテナ入力』と表記のある端子)に接続します。

接続後、テレビの電源を入ると、同軸ケーブルを経由してアンテナにも電源が供給されます。アンテナに電源が供給され、セグメントLEDに数字が表示されることを確認してください。



Tips

電源が入らない時は

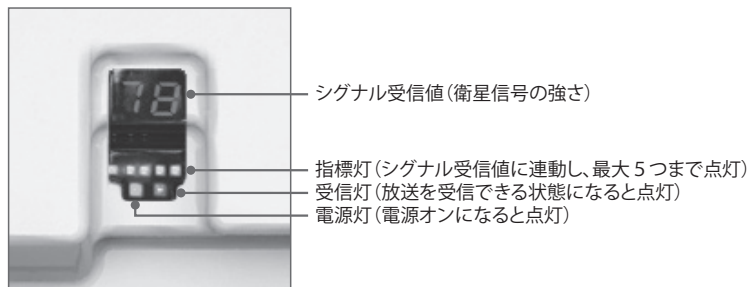
アンテナの電源が入らない場合は、テレビ側の設定で「アンテナ電源」がオフになっていないかご確認ください。

※設定項目や名称はテレビのメーカーによって異なります。

手順6. 位置を調整する

セグメントLEDに表示される情報は下図の通りです。シグナル受信値が65以上で、指標灯が4つ以上点灯したとき、放送を受信することができます。放送を受信可能なシグナル受信値のときは、ブザー音が鳴り(約3秒)知らせます。

最適なシグナル受信値は85～95です。方位角や仰角を動かして、最も受信環境の良い位置に調整してください。

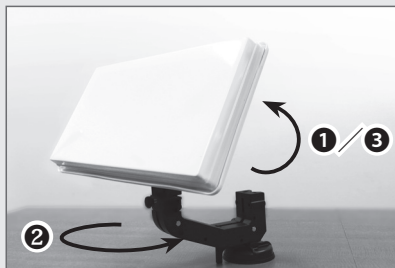


Tips

アンテナの方向を上手に調整するために

シグナル受信値は、アンテナの方向が少しずれるだけで大きく変動します。調整の際には、下記の手順で行って頂くと簡単に調整が可能です。

- ①『手順2』の表を参考に、仰角をおおまかに調整します。
- ②アンテナの方位角を動かし、最もシグナル受信値が高くなる場所を選び固定します。
- ③再度、仰角の微調整を行います。シグナル受信値を参考にしながら、最も受信感度の良い角度を探し、固定します。



マルチブラケットによる設置

設置方法 1. 水平面に置く



テーブルなどの平らな台の上に設置する方法です。設置前に台が安定しているか確認してください。

使用する部品

・マルチブラケット

1

マルチブラケットを開き、支持板を広げた状態で台の上に置きます。



2

アンテナの鉄芯をブラケットの接続口に差し、固定ネジでしっかりと止めてください。



Tips

方位角をより強力に固定する

固定ネジ(大)は、マルチブラケットに最初から取り付けられている固定ネジよりも大きく、強力に方位角を固定します。風の影響を受けやすい場所に設置する場合は、固定ネジ(大)を使用することで方位角を安定させることができます。本体の固定ネジを取り外し、固定ネジ(大)に差し替えてご利用ください。



※固定ネジ(大)は、マルチブラケットから取り外した状態で専用ケースに収納してください。

設置方法 2. 水平面に固定する



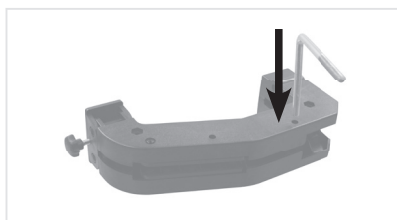
テーブルなどの平らな台の上に固定して設置する方法です。設置前に台が安定しているか確認してください。

使用する部品

- マルチブラケット
- 固定用ブラケット
- 六角ボルト
- Lタイプボルト
- ナット (小) × 2、ナット (大) × 1

1

閉じた状態のマルチブラケットに、右図のようにLタイプボルトの短辺を差し込みます。



2

ブラケットを台の上に置き、Lタイプボルトの長辺に固定用ブラケットを差し込んで、台を挟むようにしてナット (大) でとめます。



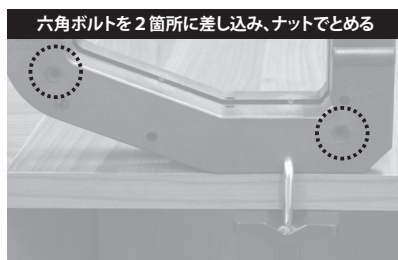
固定用ブラケットを差し込む



ナット (大) でとめる

3

六角ボルトをマルチブラケットに差し込み、ナット (小) で止めます。



六角ボルトを2箇所差し込み、ナットでとめる

4

アンテナの鉄芯をブラケットの接続口に差し、固定ネジでしっかりと止めてください。

設置方法 3. 支柱に固定する



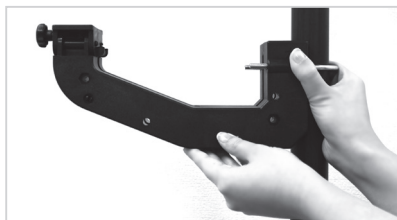
ポールなどの柱に固定して設置する方法です。設置前に柱の太さと安定性を確認してください。

使用する部品

- マルチブラケット
- 六角ボルト
- Uタイプボルト
- ナット (小) × 4

1

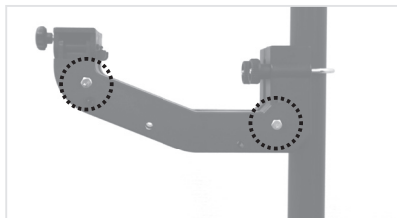
柱を挟むようにして、ブラケットにUタイプボルトを差し込みます。



2

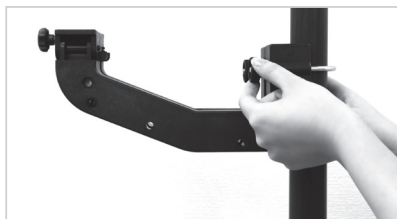
六角ボルトをマルチブラケットに差し込み、ナット (小) で止めます。

※ブラケットが開かないよう、しっかりと閉じて固定してください。



3

差し込んだUタイプボルトを、ナット (小) を2つ使って固定します。



4

アンテナの鉄芯をブラケットの接続口に差し、固定ネジでしっかりと止めてください。

設置方法4. 吸盤マウントで水平面に固定する



テーブルなどの平らな台の上に、吸盤マウントで固定して設置する方法です。設置前に台が安定しているか確認し、台が汚れている場合はきれいに拭いてください。

使用する部品

- マルチブラケット
- 吸盤マウント
- 六角ボルト×2
- ナット(小)×2

1

取手を上げた状態の吸盤マウントを設置台に強く押し当て、カチッという音がするまで取手を下ろします。

設置台に強く押し当てる

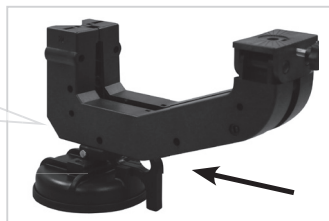


カチッと音がするまで取手を下げる



2

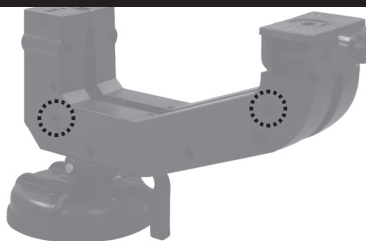
吸盤マウントがしっかりと吸着していることを確認し、閉じた状態のマルチブラケットを、取手部分に差し込みます。



3

六角ボルトをマルチブラケットに差し込み、ナット(小)で止めます。

六角ボルトを差し込み、ナットでとめる



4

アンテナの鉄芯をブラケットの接続口に差し、固定ネジでしっかりと止めてください。



警告

吸盤マウントは長時間の設置には利用しないでください。

設置面の素材や降雨・強風・直射日光などの環境により、落下する恐れがあります。

設置方法 5. 吸盤マウントで垂直面に固定する



壁などの平らな水平面に、吸盤マウントで固定して設置する方法です。設置前に壁が安定しているか確認し、壁が汚れている場合はきれいに拭いてください。

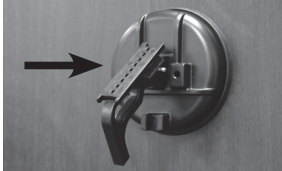
使用する部品

- マルチブラケット
- 吸盤マウント
- 六角ボルト×2
- ナット(小)×2

1

取手を上げた状態の吸盤マウントを設置台に強く押し当て、カチッという音がするまで取手を下ろします。

設置台に強く押し当てる

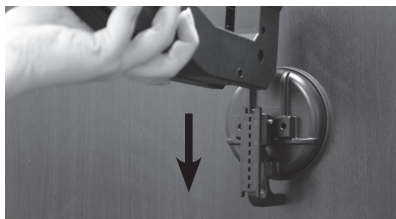


カチッと音がするまで取手を下げる



2

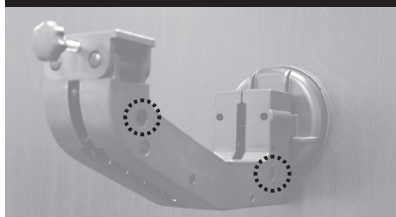
吸盤マウントがしっかりと吸着していることを確認し、閉じた状態のマルチブラケットを、取手部分に差し込みます。



3

六角ボルトをマルチブラケットに差し込み、ナット(小)で止めます。

六角ボルトを差し込み、ナットでとめる



4

アンテナの鉄芯をブラケットの接続口に差し、固定ネジでしっかりと止めてください。



警告

吸盤マウントは長時間の設置には利用しないでください。

設置面の素材や降雨・強風・直射日光などの環境により、落下する恐れがあります。

手入れ・収納の方法

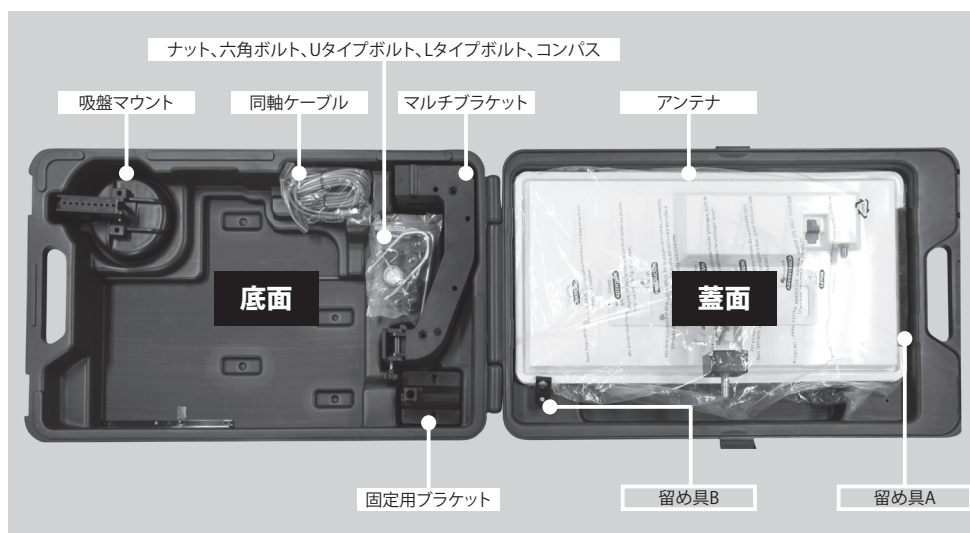
手入れ方法

使用後はアンテナと各部品を軽く拭いて専用ケースへ戻してください。汚れや水分が付着したまま専用ケースへ収納すると、製品が劣化する原因となります。

また、製品に劣化や破損が見られる場合は、使用を中止してください。

専用ケースへの格納

各部品を専用ケースへ格納する場合は、下図を参考にしてください。



アンテナは留め具Aの下に差し込むように収めます。
その後、留め具Bを回転させ、アンテナが落ちないように固定してください。

故障かな?と思ったら

セグメントLEDが表示されない

- ・アンテナは、同軸ケーブルを経由して、テレビから供給されます。テレビの設定で「アンテナ電源」がオフになっていないかご確認ください。

シグナルが受信ができない

- ・全てのケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
- ・方位角と仰角が正しいかご確認ください。
- ・アンテナと衛星の間に障害物がないかご確認ください。
- ・規格外のケーブルを使用していないかご確認ください。
- ・ケーブルに破損がないかご確認ください。

シグナルが安定しない

- ・衛星からのシグナルは降雨などによって不安定になる場合があります。
- ・設置されたアンテナがしっかり固定されているかご確認ください。

保証とアフターサービス

保証規定

1. 本書の注意にしがたい正常に使用した場合に限り、お買い上げの日より1年間無償で修理または交換いたします。
2. 修理または交換の必要が生じた場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げのお店もしくは当社へご持参いただくか、ご郵送ください。
3. 修理または交換のご依頼で、ご持参およびお持ち帰りに必要な交通費、または送付いただく際の送料および諸経費につきましては、お客様でご負担くださいますようお願い致します。郵送の場合、適切な梱包の上、紛失等を避けるため簡易書留をご利用ください。
4. 保証期間内であっても以下の場合は有償修理となります。
 - イ. 誤用、乱用および取り扱いの不注意による故障
 - ロ. 火災、地震、水害および盗難等の災害による故障または紛失
 - ハ. 許可を得ていない不当な改造や修理による故障や損傷
 - ニ. 使用中に生じたキズ等の外観上の変化
 - ホ. 消耗品および付属品の故障、損傷または紛失
 - ヘ. 電池の液もれによる故障、損傷
 - ト. 保証書の提示がない場合および必要事項(お買い上げ日、販売店名等)の記入がない場合
 - チ. 本製品以外(テレビ受像機等)が原因となり発生した故障や損傷
 - リ. 設置工事・施工不良により発生した故障や損傷
5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。いかなる場合においても保証書の再発行はいたしかねますので、大切に保管してください。

製品保証書

製品名	SELSAT Outdoor	型番	J05TK
保証期間	お買い上げ日より 1年間	お買い上げ日	年 月 日

お客様	お名前		
	ご住所	〒 —	
	お電話番号	— —	
	電子メール	@	

販売店	
-----	--

- お客様へ
本保証書は、保証規定に基づき製品に対し保証するものです。お客様欄をご記入のうえ、大切に保管してください。販売店欄に記入がない場合は、お買い求めのお店に記入していただください。
※この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 販売店様へ
お客様へのお渡し時に、販売店欄にご記入もしくは押印ください。

株式会社INBYTE www.inbyte.jp
〒105-0013
東京都港区浜松町1-17-4 第2丸芝ビル2階
TEL:03-6809-1702 (平日 10:30～18:00)

株式会社INBYTE サポートセンター

メールアドレス admin@inbyte.jp
電話番号 03-6809-1702
受付時間 10:30～18:00
 ※土・日曜日、祝祭日および当社指定休業日を除く
ホームページ <http://inbyte.jp>

※本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。
※通話中の場合、しばらく経ってからお掛け直しいただけますようお願いいたします。
※年末年始などのサポートセンター休業日には、お客様へのご対応ができない場合がございます。